



平成 30 年 8 月 1 日

各 位

会 社 名 メディアホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 池谷 保彦
 (コード：3154 東証第一部)
 問合せ先 取締役経営推進本部長 芥川 浩之
 (TEL:03-3242-3154 ir.m@medius.co.jp)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 8 月 9 日に公表した平成 30 年 6 月期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 6 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 29 年 7 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	173,900	1,300	1,785	1,060	54.49
今回修正予想 (B)	168,135	960	1,435	741	38.12
増減額 (B - A)	△5,764	△339	△349	△318	
増減率 (%)	△3.3	△26.1	△19.6	△30.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 6 月期)	162,654	1,004	1,520	863	44.37

(注) 当社は、平成 30 年 4 月 1 日付で普通株式 1 株につき 3 株の割合で株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり当期純利益を算定しております。

(注) 増減額は円単位で計算し、百万円未満切り捨て表示しているため、表示上差が出ています。

2. 修正の理由

当期におきましては、新規 S P D 契約の獲得により医療材料（消耗品）の販売が堅調に推移しましたが、設備投資に伴う大型案件の減少により、備品販売が低調な推移であったため、医療機器販売事業全体としての売上高は当初予想を下回る見通しとなりました。

利益面につきましては、コスト抑制の取組み等により販売費及び一般管理費は予想を下回ったものの、売上高の計画未達及び棚卸資産にかかる評価損等の影響により、営業利益及び経常利益は予想を下回る見通しです。上記に加え、業績の低迷する子会社における固定資産の減損損失の計上等の影響により、親会社株主に帰属する当期純利益が当初予想を下回る見通しとなりましたので、修正を行うものです。

なお、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の変更はありません。

※上記に記載した予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上